

体 育

1 教育課程の編成

(1) 基本的な考え方

体育科設定の具体的なねらいとして、第1は、スポーツについての専門的な理解及び高度な技能の習得を目指して行われる専門学科「体育」の各科目の学習に、主体的、合理的、計画的に取り組ませることで、健やかな心身の育成を図る能力を高めることであり、第2は、特定のスポーツの選択や課題研究等によって、「する、みる、支える」などの多様なスポーツへのかかわりを経験させ、我が国におけるスポーツの振興発展の担い手を育成することとしている。

これらのねらいを十分踏まえ、特色ある教育課程を編成することが大切である。

(2) 科目編成と標準単位数

体育科の科目の編成は、理論及び課題研究に関する内容とスポーツに関する内容に大別した上で、理論及び課題研究に関する内容は、「スポーツ概論」、「スポーツ総合演習」で示し、スポーツに関する内容は、スポーツの特性や魅力に応じて「スポーツⅠ」～「スポーツⅥ」となっている。

標準単位数は次のとおりである。

科 目	標準単位数
スポーツ概論	3～6
スポーツⅠ（採点競技及び測定競技）	2～8
スポーツⅡ（球技）	2～8
スポーツⅢ（武道及び諸外国の対人的競技）	2～8
スポーツⅣ（ダンス）	2～8
スポーツⅤ（野外活動）	3～6
スポーツⅥ（体づくり運動）	3～6
スポーツ総合演習	3～6

2 指導計画の作成と内容の取扱い

(1) 各科目の取扱い

ア 「スポーツ概論」、「スポーツⅤ」、「スポーツⅥ」及び「スポーツ総合演習」の各科目は、各年次において、原則としてすべての生徒に履修させること。

イ 「スポーツⅠ」、「スポーツⅡ」、「スポーツⅢ」及び「スポーツⅣ」の各科目は、各年次において、これらのうちから生徒が自己の興味や適性等に応じて1科目以上を選択して履修できるようにすること。

(2) 配慮すべき事項

- ア 公正、協力、責任、参画に対する意欲及び思考力、判断力などの育成について
学校教育法において、「生涯にわたり学習する基盤が培われるよう、基礎的な知識及び技能を習得させるとともに、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力その他の能力をはぐくみ、主体的に学習に取り組む態度を養うことに、特に意を用いなければならない」と規定されていること、「健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を養うとともに、運動を通じて体力を養い、心身の調和的発達を図ること」と規定されていること等を踏まえ、基礎的な知識及び技能、これらを活用する思考力・判断力、主体的に学習に取り組もうとする意欲及び公正、協力、責任、参画に対する意欲をバランスよく育む指導が必要である。
- イ 生徒の健康・安全の確保及び事故防止について
体育の学習指導では、事故防止に向けて細心の注意を払うとともに、生徒が自らの健康・安全を確保する能力を身に付けることが求められていることに留意することが必要である。
- ウ 「スポーツⅥ」（体づくり運動）の学習成果の活用について
「スポーツⅥ」（体づくり運動）は、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する上で欠かすことのできない内容であるため、他の科目や実生活で活用することによって、一層の体力の向上や健康の保持増進が期待されることから、「スポーツⅠ」、「スポーツⅡ」、「スポーツⅢ」及び「スポーツⅣ」の準備運動、補強運動、整理運動、主運動などの機会に適宜活用することが必要である。
- エ 体力の測定について
体力の測定については、計画的に実施し、各科目の指導及び体力の向上に活用することができるよう、年間の指導計画を作成する段階で具体化することが必要である。
- オ 集団行動の指導について
集団行動の指導に当たっては、集合、整頓、列の増減、方向変換などの行動の仕方が、各科目の指導において適切に実践できるようにすることが必要である。
なお、集団行動の指導の効果を上げるためには、体育科だけでなく、学校の教育活動全体において指導するよう配慮することが必要である。
- カ コンピュータや情報通信ネットワークの活用について
各科目の指導に当たっては、その特質を踏まえ、必要に応じてICT（情報通信技術）等を適切に活用し、学習の効果を高めるよう配慮する必要がある。
具体的には、スポーツ総合演習の学習における情報の収集、体力に関するデータの処理・分析、技能に関する分析などが考えられる。
なお、スポーツの実践では、補助的手段として活用するようにし、活動そのものの低下を招かないよう留意することが大切である。
- キ 専門的かつ実践的な知識及び技術の習得について
各科目の指導に当たっては、地域社会との連携を図り、学外の認定資格等の取得と関連付けるなど、より専門的かつ実践的な知識及び技術の習得が図られるよう工夫をすることが大切である。